

平成27年度予算編成にあたって

合志市長 荒木 義行

1. はじめに

本日ここに、平成27年度の予算案及び諸議案の提出に当たり、市政運営に対する私の基本的な考え方について申し述べる機会を賜り、厚く御礼申し上げます。

「地方創生長期ビジョン」に示された日本の人口の現状と将来の姿を踏まえ、将来にわたって活力ある日本社会を実現するため、今後5年間の国の施策の方向性や基本目標を示した「地方創生総合戦略」が明らかになりました。

この戦略による新交付金は、平成27年度中に都道府県・市町村が策定する地方版総合戦略に含まれる事業を財政面で後押しするのが目的です。また国は、地方自治体に自由な活用を認める代わりに、事業の政策効果を検証する仕組みを導入するよう求めています。

総合戦略においては、人口減少と地域経済縮小の悪循環というリスクを克服する観点から、「東京一極集中を是正する」、「若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現する」、「地域の特性に即して地域課題を解決する」という基本的な視点の下、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立により、活力ある日本社会の再生を目指しています。

合志市においても、地方が自ら考え、責任をもって戦略を推進する観点から、国の長期ビジョンと総合戦略を勘案し、地域の特性を踏まえた「合志市人口ビジョン」と「合志市版総合戦略」を策定していくこととなります。

この総合戦略の中で、行政や市民だけではなく、産官学金労言（産業界・行政・大学・金融機関・労働団体・マスメディア）も含めた多様な主体が参画し、自らのこととして戦略を策定し、検証していくことが重要だといわれています。こうした自主的・総合的な地方の取り組みに対し、国は「情報支援」、「人的支援」、「財政支援」により、地方公共団体を支援することとなっています。

国が進める「地方創生」の考え方は、一千兆円を超える「国の借金」や目の前に迫った普通交付税の「合併算定替」から「一本算定」への移行、グローバルな経済動向までも見据え、市としての自主財源確保の方策を考えながら進めてきた「健康都市こうし」のまちづくりに大いに合致します。「地方創生」は、合志市の特性を活かした産業の振興や住環境の整備、「子育て支援日本一」のスローガンを掲げ進めてきた福祉・教育などあらゆる分野で活かすことが可能です。そして、その基礎にあるのは事業を行うために必要な「財源」です。

平成22年度の市長就任以来、市の現状把握と分析を行いながら、本市の大きな課題である規制緩和に向けた協議を国・県と共に進め、これまでの5年間である程度の道筋が見えてきました。平成27年度は、「第2次総合計画」及び

「合志市版総合戦略」策定の年度であり、私たちが次の世代へと引き継ぐことのできるまちを創る「始動の年度」であると捉えています。

特に、財政上の優遇措置を受けられる「合併特例債」の発行期限が平成32年度までと迫る中、将来を見据えた社会資本の整備計画、公共施設等の建設計画を早急に策定し取り組む必要があります。具体的には、重点区域土地利用計画の具現化、学校の新設および学校給食施設の建設、老朽化する生涯学習施設の建替え、分庁方式の庁舎のあり方など、綿密な財政シミュレーションを踏まえ、建設の必要性、規模、時期などについて、市民、議会、行政三者の相互理解を図りながら、その取り組みを進めていきたいと考えています。

2 予算編成の基本的な考え方

平成27年度の予算編成は、これまでどおり強固な財政基盤確立に向けた取り組みを堅持しながら、市経営方針を基本に事務事業を着実に推進します。さらに、地方創生関連予算について国の動向を注視しながら、即座に対応できるような体制を整え、スピード感を持って事業に着手していきたいと考えています。

平成27年度は2町が合併し10年を迎える年度です。「総合計画」はもとより、合併時に掲げた「新市建設計画」の進捗状況の確認・検証等を踏まえながら予算編成を行っています。

第1次基本構想に掲げるまちづくりの基本理念である「人と自然を大切にしたい協働によるまちづくり」をめざした4つの基本方針「人々が安全に安心して暮らせるまちづくり」、「みどり豊かな環境と共生するまちづくり」、「働く人々が輝き続けるまちづくり」、「みんな元気で笑顔あふれるまちづくり」に沿い、第2期基本計画で定めた26施策に基づく事務事業を着実に実施するものです。

特に「計画的な土地利用の推進」、「健康づくりの推進」、「財政改革の推進」を最重点施策として掲げ、将来都市像に掲げる「未来輝く産業・定住拠点都市」の実現に向けて取り組みます。

また、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成27年4月1日から施行されます。改正法の主旨を踏まえ、今後益々教育委員会との連携強化が求められることとなります。合志市の未来を担う子どもたちの健やかな成長が期待できる教育環境の整備に努めていきたいと考えます。

最後になりますが、私が就任以来掲げてきた「市民の健康」と「財政の健康」を実現させる「健康都市こうし」を目指し、より一層スピード感を持ち取り組んでいく所存ですので、市民、議会の皆様方のご理解とより一層のご協力をお願い致します。